



2023年10月31日(火)
愛知県立大学
戦略企画・広報室(東)
電話 0561-76-8636
E-Mail kouhou@puc.aichi-pu.ac.jp

6年間におよぶ学生の調査の集大成 企画展『調査された大府展—延命寺・大般若経—』が 大府市歴史民俗資料館で開催

本学学生により組織された自主団体愛知県立大学中世史研究会が取り組んできた調査研究の集大成となる企画展『調査された大府展—延命寺・大般若経—』が、2023(令和5)年10月28日(土)より大府市歴史民俗資料館で開催中です。開催期間中は、本学学生によるギャラリートークや、本学教授の上川通夫(日本文化学部歴史文化学科教授)と村上圓竜氏(延命寺前住職、覚王山日泰寺代表)による企画展関連講座も行います。ぜひ、足をお運びください。

◆ 本学学生が中世(15世紀)の『紙本墨書大般若経(全600巻)』を調査研究

愛知県立大学中世史研究会が、2017(平成29)年から2022(令和4)年の6年にわたって愛知県大府市指定文化財である古写経『紙本墨書大般若経(しほんぼくしょだいはんにゃきょう)』全600巻を調査しました。2022(令和4)年11月には、全ての経典の奥書や識語から施主などの情報を拾った他、経典の形状や筆跡などの基礎データを記録・分析して『延命寺(愛知県大府市)大般若経調査報告書』にまとめ刊行しました。今回の企画展はこの報告書を元に構成されています。

◆ 『紙本墨書大般若経(全600巻)』を中心に、本学学生が中世の大府を表現します

延命寺が所蔵する『紙本墨書大般若経(全600巻)』や『大般若経勸進帳案』を中心に、延命寺と地域の動向を垣間見ることができる大府市指定文化財『延命寺文書』も複数展示します。また延命寺の由緒や宝物を書き上げた江戸、明治期の帳簿も展示しており、様々な時代からみた「中世の大府」をご覧ください。本学姉妹校である愛知県立芸術大学阪野智啓准教授、磯谷明子研究員と協力し、分析研究を行った『釈迦十六善神像』の実物と赤外線画像とをご覧ください。本学ならではの調査研究です。学生が作成に取り組んだ展示史料の説明パネルは分かりやすい文章となるよう工夫を凝らし、古文書にはその内容を活字に起こしたパネルを添えました。ぜひ中世の「大府」に思いをはせながらご覧ください。



【会場設営の様子】

◆ 開催概要

- **企画展『調査された大府展—延命寺・大般若経—』**

会 場 大府市歴史民俗資料館（愛知県大府市桃山町 5 丁目 180-1）
開催期間 2023（令和 5）年 10 月 28 日（土）～12 月 10 日（日）
開館時間 午前 9 時 00 分～午後 6 時 00 分※展示室への入場は午後 5 時 30 分まで
（休館日：毎週月曜日、11 月 24 日（金））
問合せ先 TEL 0562-48-1809/FAX 0562-44-0033

- **企画展関連講座『延命寺から見る文化財の継承と地域の関わり』**

日 時 2023（令和 5）年 11 月 11 日（土）13：30～15：30
講 師 本学日本文化学部歴史文化学科 教授 上川通夫氏
延命寺前住職・覚王山日泰寺代表 村上圓竜氏
参加費 無料
定 員 30 名（先着順）
申 込 10 月 3 日（火）午前 9 時より受付中 資料館窓口または資料館電話にて

- **本学中世史研究会学生によるギャラリートーク(あいち県民の日関連イベント)**

日 時 2023（令和 5）年 11 月 25 日（土）
①10：15 ②10：30 ③11：50 ④13：15 ⑤14：35 ⑥14：50
場 所 企画展示室 1
申 込 申込不要。直接会場へお越しください。